




新型コロナウイルス感染症の流行で学んだことは、さまざまな子供達の変化に対応する『子供の総合医』として行動する一助を学びました。

新型コロナウイルス感染症から3年となり、今年インフルエンザも流行したことにより変化し弱毒化したのではないかと考えられています。コロナ後を見据えて子供達の多様ないのちの成長を支えるために『地域での健康的な生活』が送れるようにサポートしていきたいとおもっています。

診察をスムーズに終えるには

先月はインフルエンザの流行や発熱の患者さんが多く、検査を頑張るお子さんが多い月でした。

そこで  診療予約のご案内をさせていただきます。

当院HPより診療予約

予約へ

予約人数選択 兄弟・家族での受診の際は受診される人数を入力

受診者情報入力 ※初めての方は診察券番号に000と入力

予約する

問診票入力

当院初めての方は院内にて
初診問診票のご記入をさせていただきます。

予約をとった番号の2番前に来院して受付をお願いします。

- ①〇番に予約した〇〇です。と伝えてください。
- ②今月初めての方は保険証・医療証をお願いします。
- ③院内で検温をお願いします。



小児科・アレルギー科 専門医



アレルギー疾患の既往歴・家族歴



今年は2年ぶり、3年ぶりに花粉症で来院される方が増加しているような気がします。行動制限もなくなり外出する機会が増加したこともあるかと思います。

鼻炎の症状・咳が続くと訴えられて花粉症だと思われ来院されますが、なかには喘息と診断されることもあります。その為アレルギー疾患の既往歴・家族歴などが問診時に確認することが診断の目安となります。

一般の小児と比較して喘息児ではアレルギー疾患の既往歴を有する者の割合が高く、家族に何らかのアレルギー疾患を有する割合が高いことが報告されているため診断に有用です。

気道過敏性の存在を示唆するような症状では、運動や冷氣、タバコの煙などがあげられます。



母乳による免疫反応の増強

～予防接種効果の増強～

母乳育児は児のワクチン効果に対する免疫反応を高めます。つまり、予防接種の効果が高くなるということです。

この効果は母乳育児を中止した後にもみられることから母乳を通して受動的に獲得した影響だけではなく、能動的な免疫能力を高めるものと考えられています。

MR予防接種

令和5年3月31日が最終無料日の予防注射です。ご確認ください。

<2回目MRワクチン>

◎対象・・・今年、令和5年年4月に小学校に入学するお子様

※1回接種では10年過ぎると抗体が消退する人がいます。



※予防接種を接種する際は、必ず問診票ご記入のうえ

母子手帳をお持ちください。

予防接種外来 →月・火・木・金 14時～15時

※午前中は11時30分まで、午後は17時まで

※土曜日は12時まで にご来院ください。



「3月の代診のお知らせ」

8日と22日の水曜日・28日火曜日の午後は畠添先生の診察になります。診断書の記入や体重チェック、臍ヘルニアの診察の方は院長先生の診察日に来院していただくようお願い

「診療時間」月曜・火曜・木曜・金曜：9時～12時、14時～18時（17時30分受付終了） 予防接種専門外来：14時～15時
水曜：9時～12時、土曜：9時～13時
健康診断（4か月・10か月・1歳6か月）：月曜・火曜・水曜・木曜・金曜（予約制）